



報道発表資料の配付日時 1月25日(水) 14時30分

発表項目 (行事名)	「北海道オープンデータ官民ラウンドテーブル」の開催及びデータに対する要望等の募集について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<p>道では「オープンデータ」の活用を進めるため、道が保有するデータの棚卸し調査を先般初めて実施し、約1,000件のデータを新たにリスト化し公表しました。</p> <p>これらのデータを民間で活用いただき、地域の課題解決や新たなサービスの創出につなげるため、企業や団体等とデータの所管課が直接、対話・協議を行う「北海道オープンデータ官民ラウンドテーブル」を開催します。</p> <p><b>【ラウンドテーブルの開催日時】</b> 令和5年3月16日(水) 予定 (取材制限あり) ※開催結果については後日ホームページで公開します。</p> <p>それに先立ち、開催に向けて、公開・非公開を含め、道が保有する全てのデータに対する要望やニーズを募集します。</p> <p><b>【要望等の募集期間(下記サイトから応募)】</b> 令和5年1月11日(水)～2月24日(金) 17:00 (<a href="https://www.harp.lg.jp/opendata/dataset/1917.html">https://www.harp.lg.jp/opendata/dataset/1917.html</a>)</p>		
参考	<p><b>【期待される効果】</b> 道が公開している有用なデータを利用し、地域課題の解決や新たなサービスが創出され、住民の利便性が向上します。 道ではラウンドテーブルを通じて、公開手法やデータ形式などのニーズを的確に捉え、本道におけるデータ活用を推進してまいります。</p>		
報道(取材)に当たってのお願い	北海道オープンデータ官民ラウンドテーブルは、企業の非公開技術に関する情報や道民の個人情報が含まれる内容を協議することから、 <u>冒頭挨拶のみ</u> 公開で開催します。 (ラウンドテーブル終了後、当課への取材は可能です。)		
他のクラブとの関係	同時配付	(場所)	
	同時レク		
担当(連絡先)	総合政策部デジタルトランスフォーメーション推進課 (担当者: 課長補佐 佐々木 仁彦 (Society5.0推進)) TEL ダイヤルイン 011-204-5172 内線 23-233		

# 北海道オープンデータ官民ラウンドテーブル要望募集要領

北海道オープンデータ官民ラウンドテーブル（以下、「ラウンドテーブル」といいます。）の要望募集については、この要領によります。

## 1. オープンデータとは

オープンデータとは二次利用可能なルールのもと、機械判読に適したファイル形式でデータを公開することです。

道ではホームページの他、「北海道オープンデータポータル (<https://www.harp.lg.jp/opendata/>)」でデータ公開を行っています。

### （オープンデータの定義）

国、地方公共団体及び事業者が保有する官民データのうち、国民誰もがインターネット等を通じて容易に利用（加工、編集、再配布等）できるよう、次のいずれの項目にも該当する形で公開されたデータをオープンデータと定義する。

- ① 営利目的、非営利目的を問わず二次利用可能なルールが適用されたもの
- ② 機械判読に適したもの
- ③ 無償で利用できるもの

（「オープンデータ基本指針」（平成29年5月30日 高度情報通信ネットワーク社会推進戦略本部））

## 2. 北海道オープンデータ官民ラウンドテーブルとは

北海道オープンデータ官民ラウンドテーブルとは、データに関する要望を持つ民間企業等と、データを保有する道が直接対話する場のことです。

公開されていないデータのオープンデータとしての公開、利用しにくい形式で公開されているデータの利用しやすい形式での公開などの要望を受け、民間ニーズを的確に把握し、データの価値向上と多様なサービスの創出に貢献します。

## 3. データの要望

要望されるデータは北海道が所有するデータのうち、次のものとしします。

- (1) 現在公開されていないデータをオープンデータとして公開してほしい
- (2) 現在ホームページ等で公開されているが、PDFなど利用しにくい形式のため、利用しやすい形式で公開してほしい。
- (3) 現在ホームページ等で公開されているが、必要な項目がないため、項目を追加して公開してほしい。

## 4. 要望できる方

北海道のデータを活用して社会貢献、サービスを行いたい企業、団体、個人

## 5. ラウンドテーブル参加のための要望期限

令和5年2月24日（金）17:00まで

## 6. 募集方法

北海道の簡易申請フォームから要望内容を送付してください。

下記 URL または右の QR コードからアクセスできます。

<https://www.harp.lg.jp/1NcbCuhC>



QR コードは(株)デンソーウェーブの登録商標です

## 7. ラウンドテーブルの開催日

令和5年3月16日（木）午後の開催を予定しています。

## 8. ラウンドテーブル当日のプレゼンテーション

要望され、かつ、当日対面での参加を希望された方に、データの公開要望及び現状抱えている課題、データの具体的な活用方法等についてプレゼンテーションを行っていただきます。事前に準備等をお願いします。

なお、具体的な調整については、後日、事務局から別途ご連絡いたします。

また、当日の様子や写真、プレゼンテーションした内容については北海道のホームページ等で公表されます（公表不可の場合は、事前に連絡をお願いします）。

## 9. 留意事項

- 要望された全ての方が採用されるわけではありません。事務局で選考を行い、当日にプレゼンテーションを行っていただく方には、後日別途ご連絡します。
- 道庁が保有しないデータや、存在しないデータなどに関しては、要望内容をとりまとめ、後日ホームページでその旨を公表します。
- 不明な点があれば、下記の問い合わせ先にご連絡ください。
- 要望は日本語で記載してください。
- 提出された要望の内容については、事務局から関係部局等と共有させていただく場合があります。
- 提出された要望については、基本的に北海道のホームページ及び「北海道オープンデータポータル」でオープンデータとして公表されます。その場合、要望者の企業名、団体名、氏名は記載しません。

## 10. 過去に実施したラウンドテーブルの実績

道では、過去にもラウンドテーブルを実施しています。要望事項や道の回答についても公開していますので、参考としてください。

<ホームページの URL>

<https://www.pref.hokkaido.lg.jp/ss/dtf/opendata/hodrt.html>

<過去の開催実績>

【第1回】令和2年11月 5日（木）

【第2回】令和3年12月21日（火）

## 11. お問い合わせ先

<事務局>

〒060-8588 北海道札幌市中央区北3条西6丁目

北海道総合政策部次世代社会戦略局デジタルトランスフォーメーション推進課

Society5.0 推進係 喜多、高木

電話：011-204-5172 FAX：011-232-3962

メール：joho.opendata@pref.hokkaido.lg.jp